１２・２反プルサーマルの日　要請書

原発再稼働に不安を持つ市民の声を真摯に聞いてください

2014年12月2日

九州電力（株）代表取締役社長　瓜生道明　様

佐賀県知事職務代理者　佐賀県副知事　坂井浩毅　様

玄海町長　岸本英雄　様

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会

　代表　石丸初美

プルサーマルと佐賀県の１００年を考える会

共同世話人　野中宏樹

２００９年１２月２日は、玄海原発３号機で日本初のプルサーマルの商業運転が始まった日です。

佐賀県の古川康前知事は、２００５年１２月に唐津で行われた九州電力玄海原発３号機の「『やらせ』プルサーマル公開討論会」などに基づいて「県民の理解は深まった」として２００６年３月２６日プルサーマル運転に事前同意しました。その３年９か月後、県民の意思を無視し九電の商業運転が強行されました。

MOX燃料の使用は、重大事故の発生の確率ならびに起きた時の被害をさらに拡大する可能性があると、今も尚、専門家が危惧しています。そして、ウラン使用済燃料と同様、プルサーマルで生み出されるMOX使用済燃料もどこにも持って行き場がないばかりか、処理の方法はさらに困難を極め、全く何も決められないのです。国の核燃料サイクル政策が行き詰まっている中で、プルサーマルだけを強引に推し進め地元を核のゴミ捨て場にして、ツケを未来永劫地元住民に押しつけるというものです。

そして古川前知事はこれらの重大な決断や、やらせ行為の責任を何らとることなく、県民が納得の行く説明をすることもなく、全てを投げ出し、知事を辞任しました。一方の当事者である九州電力もまた同様です。無責任にも程があると私たちは怒り心頭に発しています。

その玄海３号機について九電は４号機とともに、再稼働へ向けて新規制基準適合性確認審査（原子炉設置変更許可申請書など）を国に申請しました。

私たち市民は毎年１２月２日に、玄海３号機のプルサーマル運転に決して理解も納得もしていないことを行動によって示し、九州電力、国、佐賀県、玄海町に要請書を届けることで意思表明し続けてきました。

去る11月7日、九州電力川内原発1・2号機の新規制基準適合性確認審査の合格を受けて、伊藤祐一郎鹿児島県知事は再稼働同意を表明しましたが、これは耐震性や火山影響問題、そして実行不可能な避難計画問題などに不安を抱く民意を無視し、東京電力福島第一原発事故によって命とふるさとを奪われた人々の酷い境遇や痛む心を踏みにじる暴挙です。福島第一原発は、３年８ケ月を経過した今になっても、各原子炉の内部に近づくことすらできず、どういう状況になっているのかも全く検証されていません。事故処理には天文学的費用を費やし、今後廃炉に向けて膨大な時間と費用が掛かることは明白です。原発が決して低廉な電源でないことも明らかであるにもかかわらず、経済の為という理由で政府は「重要なベースロード電源」と決めつけて、原発を進めようとしています。さらには原発輸出さえ目論んでいます。これは3.11被災者を欺くもので、彼らの痛みを何ら理解しようとはせず、その傷口にさらに塩を塗り込むような行為である事を何故理解できないのでしょうか。

ひとたび原発が事故を起こせば、その影響は超広範囲、超長期に及び、何の罪もない住民が全く先の見えない避難生活を強いられ、取り返しのつかない事態になることだと、この度の事故で教訓となったはずです。九電は玄海原発再稼働の条件を満たすための過酷事故対策強化として、付け焼刃的な工事が行っていますが、絶対安全の保障などありません。原子力規制委員会の田中俊一委員長は「基準の適合性は見ていますけれども、安全だということを私は申し上げません」と述べ、規制委の規制基準をクリアしても、原発は何度も過酷事故を繰り返す可能性がある事を示唆しました。そして、「避難計画」は住民に被曝を強要するものであることが、明らかになってきました。避難計画では私たちの命は守れないのです。

私たちは再び「フクシマ」が起きることを到底容認することなど出来ません。

私たちは、生きとし生けるものが安心して暮らせる大自然を守りたい、ただそれだけです。原発は要りません。

ここに、玄海原発・川内原発の再稼働を永久に凍結し、廃炉を目指すことから、世界の趨勢にも合った脱原発の道を九州この地から邁進することを強く要請します。

　賛同団体　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１２月１日１３時現在　１６都府県から４４団体１２６個人）

【佐賀県】原発いらんばい鳥栖の会

【鹿児島県】天文館アトムズ　医療法人孝星会ますみクリニック、真宗大谷派淨泉寺

【大分県】:あしたの命を考える会　　　　　　　　　　　　　　　【熊本県】原発避難計画を考える水俣の会、反原発出前のお店

【福岡県】風ふくおかの会　次の宗像のつくり方の会　（有）グリーンフィールド　無添加ハウス　（有）有機コーヒー　ワールドレポートに学ぶ中間の会　　チェルノブイリ友の会　ワールドエコロジーネットワーク　　郷原やまと言葉研究会　小倉筆禅道の会　陽だまりたんぽぽの会　　ガイアレインボー　聡子の日記広場ネット　ガイアプラン２１　ネットワーク・ミラクル福岡　こころ整体　ひかり施術院　活元仲間の会　　女性の健康を考える会　土夢創舎　手づくり政治プロジェクト　　原発八女ん会　　～子ども・地球・未来を守りたい～親たちの声ネットワーク「未来」　　周船寺エコ倶楽部　緑の党・九州連絡協議会　九電消費者株主の会　放射能市民測定室・九州　緑と環境プロジェクト　ぼちぼち菜園　たんぽぽとりで

【山口県】日本とコリアを結ぶ会

【大阪府】ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン　　　　【新潟県】水野谷塾

【神奈川県】さよなら原発★ちがさき、9の日スタンディング★ちがさき、9条の会・ちがさき

【東京都】国際環境ＮＧＯグリーンピース・ジャパン

　賛同個人

荒川謙一　森あや子　楯宏子　楯奈穂子　渡部紀子・龍朗・福子、井上裕子、阪本登、野口英一郎　青山浩一　水野谷理恵　池天平、大北信子、藤吉文佳、湯本睦美、上田慶子，北島直子、坪井千鶴、原野のり子、横光陽子、今井登美子、奥山裕子、地頭所美江　地頭所竜也　田中佐千子　田中宏和　田中奈緒　田中ののか　溝田多佳子　溝田巌　溝田悦章　溝田淳子　溝田このみ　津留隆文　江口美知子、塩山正孝、大江登美子、大江良二、永野浩二、石丸初美、石丸陽一、横井久、大石隆興・與志子、小林栄子・正明・裕幸・篤史、森崎竜一、原島佳子、木戸由里子、久保多美子、高橋幸子、武田里恵子・俊司・実和・泰樹、山本育子・佐藤玲子・宮澤恭子・杉本千恵子・杉本忠身、宇佐美清子・西山正子 岡本信子・岡本棟守・林多恵子、人見知子、大関由美子、鈴木節子　鹿子木徹　増田成司　田中啓子　福田やよい　橋本あき、小山太郎・小山不二子・鈴木節子、小野寺梨絵、藤田ふみ、井ノ上利恵、井ノ上喜美子、関佑貴、田村久美、木村京子、鹿子木徹・増田成司、藤島正道、佐々木萌子、橋本加奈子、前田亜礼、伊藤かつみ、河野行宏、牧瀬昭子、山村和美　菅原善喜・千穂子、吉田智一・史子・涼一、大橋保乃、大嶽弥生、三枝秀晴　江守昭彦　　大久保淳一　中川友佳、中川一晃、鶴田京子、山下俊雄、鈴木かずえ　樋口敦子　森永明子、松尾晴代、白澤葉月、長野県　鶴田智也 鹿児島　出水綾子 加治屋寛子 大石正夫　鍬野保雄　前田惠子　陣内恭子　仁田坂泰広　山中陽子

（佐賀県、鹿児島県、熊本県、宮崎県、長崎県、大分県、福岡県、山口県、兵庫県、大阪府、長野県、新潟県、静岡県、神奈川県、東京都、福島県より）

＜2日以降追加＞小山太朗・不二子、杉本千恵子 　永田恵子、亀田典子、古川あすか、明田博、須藤伊知郎、山北順二